

令和元年度(2019年度) 理事会のポイント(第1回から第3回理事会)

第1回 令和元年(2019年)6月30日理事会

(主な議案)

- ・総会での理事承認を受けて、第1回理事会を開催し、代表理事(会長)として太田雄貴を選任(再任)しました。

第2回 令和元年7月13日理事会

(主な議案)

- ・協会事務局の移転について、以下の通り承認しました。

主たる事務所移転先: 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号

移転の時期: 令和元年7月13日

- ・役付理事任命について、以下の通り承認しました。

副会長	山本 正秀
	齊田 守
	末松 英司
専務理事	宮脇 信介
常務理事	佐藤 衛
	飯田 徳光
	福田 佑輔
	浅井 直樹
	蕭 敬如

- ・登録遅延料(登録規定第7条第2項)について審議しました。本年については既に登録遅延料を請求すべき期間に入っていることにくわえて、その水準についてはさらに議論が必要との意見が大勢を占めたことから、本年は登録遅延料を徴収しないこととするとともに、来年度以降の登録遅延料の取扱いについては継続審議としました。

(主な協議事項)

- ・協会組織構成の件: 当協会の組織体制について議論しました。
- ・日本フェンシング協会殿堂入り創設の件: 当協会に長年に亘り貢献された方を表彰し殿堂入りさせるという構想について議論しました。
- ・協会メールアドレスの取り扱いの件: 当協会のメールアドレス管理の方法について議論しました。

(主な報告事項)

- ・学校訪問の件
- ・2020委員会第2回議事録およびDT業務報告の件

第3回 令和元年8月25日理事会

(主な議案)

- ・協会組織構成について審議しました。一部修正を加えて、他は原案どおりでこれを承認しました。詳細はホームページに掲示致します。
- ・委員会運営規程について審議しました。内容について、さらに吟味すべきとして、継続審議することとなりました。
- ・協会が競技会について後援・協賛・主催等に関する規則について審議しました。後援・協賛・主催を認可する場合の条件や、主催する場合の条件を明確とすべきとの意見が出され、継続審議することとなりました。
- ・当協会が新規に設定する殿堂入り表彰規程について審議しました。選出は理事会にて決定とすべき等の意見が出され、本日の審議を踏まえて原案を法務委員会において修正することを条件として承認しました。
- ・テストイベント実施の体制について承認しました。

(主な報告事項)

【報告事項】

- ・茨城国体の実施概要について
- ・2018/2019シーズンの競技結果、世界選手権大会結果、男子エペ無意欲試合について
- ・コンプライアンス案件について
- ・2020報告について

以上